

## 経営協議会（平成17年度第3回）議事要旨

- 1．日 時 平成17年10月20日（木）14:00～15:45
- 2．場 所 事務局棟3階 会議室
- 3．出席者 安田学長（議長）  
山本理事、磯貝理事、北田理事、村井理事  
相磯委員、新本委員、江口委員、田中委員
- 欠席者 三木委員
- 出席監事 佐藤監事
- 陪席者 小島研究協力部長、田保橋総務課長、末永会計課長、荒井施設課長、  
奥田研究協力課長、田村学生課長、三原学術情報課長、  
鈴木企画室室長補佐、中條企画室専門員、植田企画室主任、  
久松企画室員

### 4．議 事

（前回議事要旨の確認）

「経営協議会(平成17年度第1回)議事要旨(案)」及び「経営協議会(平成17年度第2回)(持ち回り審議)議事要旨(案)」について、原案どおり承認された。

（報告事項）

（1）平成16年度に係る業務の実績に関する評価結果について

議長から、国立大学法人評価委員会による平成16年度に係る業務の実績に関する評価結果について報告が行われた。

（2）年度計画（平成17年度）の実施状況について

議長から、平成17年度の年度計画の達成状況について報告が行われ、次年度以降は、各事項の実施時期や経費を含めた実施計画を年度当初に策定できるよう、実施体制の検討を行いたい旨の報告が行われた。

（3）財務状況について

議長から、本学の財務状況について、各種財務指標による分析や総合科学技術会議における国立大学法人等の財務状況のとりまとめ結果も交えて報告が行われた。

これを受けて、種々意見が交わされた。主な意見は次のとおり。

- ・このデータだけでは、本学は研究面は高く評価されるが教育面の評価は低くなる恐れがある。財務状況について、外部に対して正しく伝えることが重要である。
- ・財務状況について、本学で独自の管理・分析方法の作成を検討してはどうか。そのためには、事務職員の能力養成が重要である。

また、議長から、文部科学省から財務省に提出される本学の平成18年度収入・支出概算要求書並びに特別研究教育経費及び特殊要因経費の概算要求額について説明が行われた。

(4) 平成17年度外部資金の受入れについて

議長から、平成17年度外部資金の受入れ状況について、過去3年間の外部資金の受入れ状況の推移と併せて報告が行われた。

なお、今年度の外部資金の受入れ状況は次のとおり。(平成17年10月13日現在)

- ・共同研究 113 件 (203,559 千円)
- ・受託研究 70 件 (1,096,838 千円)
- ・寄附金 60 件 (113,193 千円)

(5) 「魅力ある大学院教育」イニシアティブについて

議長から、「魅力ある大学院教育」イニシアティブについて、事業の概要、本学の申請状況及び審査経過の概要の報告が行われた。

(審議事項)

(1) 平成17年度人事院勧告に伴う職員給与規程等の改正等について

議長から、平成17年度人事院勧告が出されたことに伴い、本学の職員給与制度についても人事院勧告に対応した形で諸規程の改正を行いたい旨の説明があり、審議の結果、了承された。

また、議長から、単身赴任手当について、支給期間を3年以内とするとともに、新規採用者にも拡大することとしたい旨の説明が行われ、審議の結果、了承された。

以上